

サポマネ研修(旧: BEST 研修)修了者向け



上級交通サポートマネージャー研修

(旧: トレーナー研修)

【開催要項】

主催：公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団 後援：国土交通省

2025 年度版 / 対面開催

上級交通サポートマネージャー研修は、バリアフリー対応に関する社内教育や課題解決に効果的な「障害当事者参加型の取組※」を推進する人材を育成することを目的とした研修です。

誰もが利用できる公共交通機関を実現するために、交通事業者にはハードとソフト両面の取組が求められており、社内教育の重要性がますます高まっています。この研修は、講師と一緒に「障害当事者参加型の取組」を考え、社内で推進するためのヒントを得ることができる研修です！

ぜひ、ご参加いただけますようお願いいたします。

※障害当事者参加型の取組：障害当事者とともに、バリアフリー対応の検討や社内研修などを行う取組

上級交通サポートマネージャーとは

利用者である地域の障害者団体等とネットワーク構築を担い
障害当事者参加型の取組を社内で推進する人材

開催日 2025年10月2日(木) ※研修の内容は2枚目をご確認ください。

時間 10:00~17:00 (9:40 受付開始)

会場 日本赤十字社ビル (右図参照)
1階 101 中会議室
(〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-3)

定員 20名 **先着順** (最低催行人数: 10名)

参加資格 「サポマネ研修」または「BEST 研修」修了者

参加費 1名につき 10,000円(昼食費込)
※東京バス協会加盟事業所は受講料の一部助成が受けられます。
※アレルギーのある方は、事前にご相談ください



認定要件 研修前・研修時に記載いただくワークシートの提出をもって修了者に認定します。

お申込期限：2025年9月12日(金)

※お申し込み方法は「参加申込書」をご確認ください。



交通エコロジー・モビリティ財団
Foundation for Promoting Personal Mobility and Ecological Transportation



■本研修の受講により期待される効果(メリット)

- 国交省が示す『交通事業者向け接遇ガイドライン』や『交通事業者向け接遇研修モデルプログラム』の考えを取り入れて、**社内教育をより効果的に改善するきっかけ**になります。
- バリアフリー法**に基づいて公共交通事業者等に求められている、『**ハード・ソフト取組計画**』の**作成と実施**に向けた、**社内の意識を高める**ことができます。
- 障害のある方や高齢の方など、移動に制約のある方への『**接遇**』の**品質が向上し**、『**企業価値**』が**高まります**。
- SDGs（持続可能な開発目標）の推進に寄与する、**基盤づくり**となります。
⇒「11 住み続けられるまちづくり」の一環としての交通サービスの実現

- ✓**障害当事者講師の皆さんとの対話を重視**した研修です
- ✓障害者差別解消法で定められている「合理的配慮の提供」に向けて、「**“対話”を通じてお客様のニーズを把握し、適切な対応を考える**」ためのポイントを学びます！

■上級交通サポートマネージャー研修／プログラム

時間	項目	内容
10:00 開始	開会・挨拶	
	オリエンテーション	●研修の流れを説明します。
	発達障害・知的障害を通して外見上分かりにくい障害を学ぶ	●発達障害・知的障害をテーマとした講義を切り口に、 <u>外見上分かりにくい障害に対する理解・知識</u> を深めます。
<p>—昼休憩 60分—</p> <p>障害当事者講師と一緒に昼食を取りながら、 自社の課題や取組についてざっくばらんにお話いただけます！</p>		
	障害の社会モデルの視点から考える心のバリアフリー研修	●体験型のプログラムを通じて障害の社会モデルの視点を学び、 <u>バリアを取り除く環境づくり</u> について考えます。
—休憩 10分—		
	障害当事者参加型の取組事例	● <u>障害当事者参加型の取組の事例や、取組を通して伝えたいこと、取組効果をパネルディスカッション形式でお伝えします。</u>
—休憩 10分—		
17:00 終了	本研修の学びを踏まえて自社局に必要な障害当事者参加型の取組を考える ～環境整備、仕組みづくり、人材育成～	●講師や他参加者とのディスカッションを通して、 <u>自社局内で障害当事者参加型の取組を推進する際のポイントや考え方を整理</u> します。
	閉会	

※プログラムは変更になる可能性があります。